

令和6年度

学校評価



春日井市立柏原中学校

考察 R6生徒結果「学校生活に関するアンケート」

1 学校は楽しい。

- 全体では、**92%**の生徒が「あてはまる」「ややあてはまる」と答え、**前回より3ポイント増**となった。比較的高い数値といえる。今後も生徒が『学校が楽しい』と感じられる柏原中学校にしたい。また、様々な問題に悩み、学校が楽しくないと考えている生徒も8%いるので、これらの生徒にもしっかりと対応していかねばならない。

2 授業はよくわかる。

- 今年度、**79%**の生徒が「あてはまる」「ややあてはまる」と答え、**昨年度とほぼ同数値**であった。多くの生徒が落ち着いて授業に集中できる環境となっているとは思われる。ただ、約2割の生徒にとって、授業がわからないと感じさせている要因の究明も必要である。今後もタブレット端末を活用した、わかりやすく魅力ある授業づくりに励んでいきたいと思います。

3 授業にまじめに取り組んでいる。

- 84%**の生徒が「あてはまる」「ややあてはまる」と答え、**前回より3ポイント減**となったが、おおよそ良い状態にあり、落ち着いて集中できる環境となっていることが伺える。ただ、ここ数年で少しずつポイントが下がり続けている項目でもある。今後も現状に安心することなく授業を大切にす姿勢を大切に、気を引き締めて、しっかり授業に取り組む工夫を続けていきたいと思います。

4 ベル着は守っている。

- 91%**の生徒が「あてはまる」「ややあてはまる」と答え、**前回より3ポイント減**となった。ベル着は取り組みやすい課題でもあるので、これからもベル着の徹底をしっかりと継続し、学習規律の基本として定着させましょう。

5 人の話は静かに真剣に聞いている。

- 90%**の生徒が「あてはまる」「ややあてはまる」と答え、**昨年度とほぼ同数**であった。集会や行事の状況を見ても、素晴らしい姿勢が見られる。今後は状況に応じた態度の向上をさらに図っていきましょう。

6 教科書・学習用具などの忘れ物はない。

- 今年度は生徒の「あてはまる」「ややあてはまる」が**83% (3ポイント減)**であった。学習用具の準備は、学習を成り立たせる基本であり、学習規律のひとつなので、今後も根気強く指導していきましょう。

7 あいさつはしっかり行っている。

- 今年度は「あてはまる」「ややあてはまる」が**88% (昨年度より4ポイント減)**となったが、地域の方や来客された方からたくさんお褒めの言葉をいただいている。ただ、声を出して、相手の顔を見てあいさつできる生徒は減っているように感じる場面もある。本校の重点努力目標として、今後もあらゆる場面において、生徒の意識向上を図っていきましょう。

8 自分の礼儀・マナーはよい。

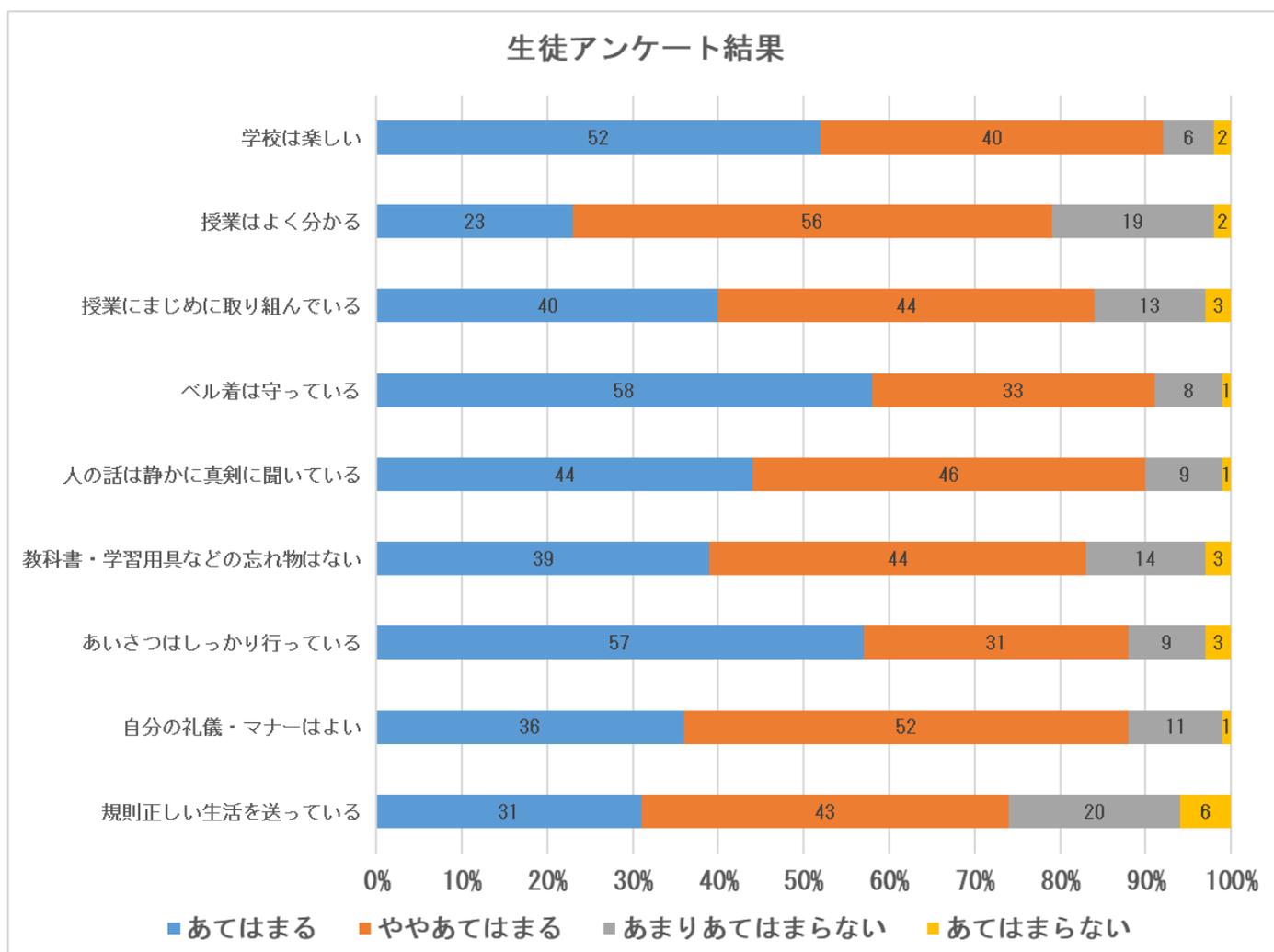
- 「あてはまる」「ややあてはまる」が、今年度は**88% (3ポイント減)**であった。人としての根幹に関わる部分です。ここを家庭と協力して育てていくことが大切だと思います。クラスだけでなく、学年の活動、委員会、部活動など学校生活の様々な場面での指導を継続していく必要があると感じます。今後も、礼儀・マナーのよい、素敵な柏中生を育てていきましょう。

9 規則正しい生活を送っている。

- 「あてはまる」「ややあてはまる」は、**74% (昨年度より5ポイント減)**となった。生徒指導部を中心に、様々な機会を捉えて生活態度の見直しを図っています。規則正しい生活習慣を身につけることで、学力の向上、対人関係スキルの向上にもつながります。また特に心配な生徒に対しては、積極的にねばり強い働きかけや面倒を見ることを継続していきましょう。

10 現在悩みがある。

- 「現在悩みがある」と答えた生徒数は**17%**となり、前回より**4ポイント減少**した。今年度も、生徒の精神面の心配な事案が続いている。担任や学年を中心に、その生徒の心を受け止め、指導を継続している。今後も日頃からアンテナを高くし、情報を共有しながら、SCやスクールソーシャルワーカー等にも相談しつつ、生徒の悩み解消の手だてを早い段階で講じていきましょう。



考察 R6職員結果「学校経営の重点」

1 生徒は学校が楽しいと感じている。

- ・ 「あてはまる」「ややあてはまる」と答えたのが、職員**100%（前回と同数、以降も前回との比較）**であった。本年度も学校が落ち着いており、生徒が楽しく過ごしている様子が反映されている。

2 生徒は授業にまじめに取り組んでいる。

- ・ 職員の「あてはまる」が**29%**、「ややあてはまる」が**71%**、合計が**ほぼ100%**となった。ただ、その内訳において「あてはまる」が約3割という数値は低いのではと感じるが、柏原中の現状なのであろう。より落ち着いて授業が行われるように生徒の心も含め、学校全体でできることや課題はあると思う。また、生徒の16%は「あまりあてはまらない」と回答していることを心にとめ、授業は学校生活の基礎であることをしっかり意識して、今後も努力していきましょう。

3 魅力ある授業・わかる授業を展開している。

- ・ 「あてはまる」「ややあてはまる」が**71%（12ポイント減）**であった。一人一台タブレット端末の活用が進み、工夫した授業を行っている姿がうかがえる一方、学習指導要領が求める形成的評価に重点をおいた授業、個別最適化された学びへの取り組みに試行錯誤している段階であることがうかがえる。ポイントは下がったが、学習指導要領の求める指導の理解が進んだということも言える。今後も、我々教師は日々、魅力ある授業・わかる授業づくりに努め、生徒の学力向上を図っていかねばならない。

4 授業妨害・授業エスケープを許していない。

- ・ 今年度は「あてはまる」「ややあてはまる」を合わせ、**100%（10ポイント増）**となった。昨年度より今年度は危機感を持って取り組んだ結果であろう。これからも『いけないことはいけない』という教師の姿勢、毅然とした態度を示していきましょう。

5 学習意欲のない生徒への対応ができています。

- ・ 「あてはまる」「ややあてはまる」が、**75%（15ポイント増）**となり、本年度は大幅な増となった。学習意欲のない生徒もその原因は多様化しているが、各学年が適切に対応していると考えている結果であるか。教科担当や担任を中心とした丁寧で地道な指導、テスト前に行う各学年の学習会などの取組や相談活動は、今後も継続していきましょう。

6 生徒のベル着は徹底している。

- ・ 職員の「あてはまる」「ややあてはまる」が**92%（3ポイント減）**となった。教師が早めに教室へ行くなど普段からベル着の徹底について意識させ、100%をめざしましょう。

7 生徒の返事・人の話を聞く姿勢はできています。

- ・ 例年、職員と生徒の認識の差がある項目だが、今年度は「あてはまる」「ややあてはまる」は、生徒90%に対し、職員は**87%（4ポイント減）**で、差が狭まり、ほぼ同じとなった。特に集会や行事などでは、話を聞く態度が素晴らしいので、授業など他の場面でもその態度を維持させていきましょう。

8 生徒の教科書・学習用具の忘れ物はない。

- ・ 今年度は職員の「あてはまる」「ややあてはまる」が**67%（ほぼ同ポイント）**となった。忘れ物をしないことは、どんな場面でも基本的なことであるので、今後もさらなる改善をめざしましょう。

9 学習ルールや約束事など学年全体の取り組みができています。

- ・ 「あてはまる」「ややあてはまる」が**91%（9ポイント増）**となり増加した。生徒に対する各学年・生徒指導部を中心とした全校の指導に今後もより一層力をいれていきましょう。

10 生徒のあいさつの習慣は確立されている。

- ・今年度、「あてはまる」「ややあてはまる」は**66% (12ポイント減)**となった。昨年、一昨年より減少傾向にある。あいさつは、柏原中学校の重点努力目標でもあり、それが生徒の意識にもつながるよう、今後も、教師が手本を見せて、学級や部活動など、様々な場面で指導を継続しましょう。

11 生徒の礼儀・マナーはよい。

- ・「あてはまる」「ややあてはまる」が**88%(11ポイント増)**であった。クラス・学年だけでなく生徒指導部や部活動など、様々な機会地道な指導を続けている。多くの生徒ができていると思うが、一部生徒に対してまだまだ近隣からの苦情もあるので、今後も礼儀やマナーの向上を図りましょう。

12 生徒は規則正しい生活を送っている。

- ・「あてはまる」「ややあてはまる」は**87% (14ポイント増)**となった。スマホなどの使用によって、生活習慣が乱れている生徒も見受けられる。普段から担任を中心に様々な機会を捉えて生活態度の見直しを図っている。これからも保護者への働きかけとともに、ねばり強く指導を継続していきましょう。

13 問題への対応が適切にできている。

- ・「あてはまる」「ややあてはまる」は**96% (5ポイント増)**であった。各学年とも生徒指導部や学年主任を中心に迅速な対応にあたり、SSSとともに解決を図っている。問題は頻繁に起こるが、報告・連絡・相談(報・連・相)を大切に、これからも組織としてきちんと丁寧に対応していきましょう。

14 攻めの生徒指導を展開している。

- ・「あてはまる」「ややあてはまる」は**66% (2ポイント増)**となり、昨年度とほぼ同じであった。多くの教師が、生徒に積極的にかかわり、各学年とも生徒指導部や学年主任を中心に迅速な対応にあっている。今後も些細なことでも気になることは、お互いに情報を共有し、すぐに対応していきましょう。

15 生徒指導に対する自己の指導力は向上している。

- ・「あてはまる」「ややあてはまる」は**66% (20ポイント減)**となり昨年度から激減した。問題行動が多様化していることや、経験が不足していることが関係しているのかもしれない。ただ、今の柏原中の状況を「自分たちができているから」と過信するよりはよいと感じる。今後も教師が力を合わせて指導にあたっていくことが大切であると思います。その中で互いに学び合う機会もあると考えます。生徒のために、さらなる向上をめざしましょう。

16 家庭との連携ができている。

- ・今年度は「あてはまる」「ややあてはまる」が**92% (4ポイント減)**となった。家庭との連携・協力なくしては、生徒への指導は困難である。難しい場面も出てくるが、今後も担任を中心に保護者との信頼関係づくりを継続していきましょう。

17 生徒指導主事を中心に組織的な生徒指導は確立されている。

- ・今年度、**80% (7ポイント減)**が「あてはまる」「ややあてはまる」となった。長年苦勞を重ね、生徒指導主事を中心とした組織的な指導体制が確立されてきていると思う。今後も、生徒の気持ちに寄り添いながら、心に訴える、面倒見のよい生徒指導をめざしましょう。

18 学校は落ち着いている。

- ・今年度は「あてはまる」「ややあてはまる」が**95% (ほぼ同ポイント)**となった。ただ、この状態に胡坐をかくことは危険である。荒れの前兆は様々な場面で見られる。職員全員が危機感をもち続け、小さな変化を見逃すことなく、早め早めに心配な芽をつみ取ることが予防的・攻める生徒指導につながる。今後も全職員が一丸となって、落ち着いた学校の維持・教育活動の向上をめざしましょう。

R6 学校評価 保護者対象

1 本校の教育活動における成果・良い点

- ・楽しそうに通っている。
- ・勉強につまづいていない。
- ・校長先生と教頭先生が毎朝校門前の横断歩道で挨拶をしてくださっていると聞いています。暑い中朝早くからありがとうございます。朝から明るく安全に登校が出来て大変感謝しております。また担任の先生からいつも明るく前向きなお声がけをしていただき、クラスの雰囲気も良く楽しく学校に通っていて、とてもありがたく思っています。柏原中学に通えて良かったと本人も申しとおりました。
- ・生徒一丸となって合唱の練習や、体育祭などはとても良い経験だと思います。
- ・学年に関係なく仲良くしている。
- ・授業参観での様子や日頃の子どもの話から、落ち着いた環境で日々授業を受けられている事が分かり安心できる。
- ・先生方と話しやすい環境だと思います。
- ・先生達が子供達の為に一生懸命頑張ってくれてる事が分かります。
- ・修学旅行では、子どもの主体性を大切にくださり、子どもが自宅でも計画を話してくれたり、課題を相談されたり、家族でのコミュニケーションをとることが出来、無事に帰宅した時は、子どもの満足そうな顔を見ることができ、私も心から安心しました。また、PTA活動も参加しておりますが、とてもスムーズにできていることに感謝しております。
- ・小テストやパフォーマンステスト等定期試験とは別に細かくあり、授業の振り返り、確認が出来やすい。
- ・先生方に感謝しています。
- ・PTAを2年させていただいて、負担なく活動できるように対応してくださっていてありがたいです。

2 本校の教育活動における課題・改善点

- ・時代に合わせた部分とそうでない部分が乖離している。
- ・以前より活動は少なくなっていると思いますが、それでも負担が大きいため、廃止されている学校も徐々に増えているので廃止も検討してほしいです。
- ・PTAについては、惰性で続けていることは見直して、子供たちにとって本当に必要な活動のみにしてほしい。
- ・先生方には学習だけでなく行事や生活面など対応していただいている事が多くご負担が大きい事が気になっています。先生方のご負担が軽減される取り組みが必要かと感じています。
- ・制服登校を増やして欲しい。
- ・致し方ない部分はあるかとは思いますが、同学年内での教科担任の差で評定、評価に差があると感じる事が多々あるので、より一層の公平性を期待したい。
- ・わからない箇所をわかるように教えてほしい。
- ・運動会の内容があまりにもつまらなさすぎる。せめて多学年の様子も生徒は見れるようにしてあげて欲しい。
- ・解りにくい授業が多々あるような話を聞きます。

- ・評定のため授業ではなく、高校入試や、その後の高校の授業でも生かせる学習をしていただきたいです。
- ・部活内でいいので、イベントや競技会等を生徒中心となって催せるといいと思う(パソコン部)
- ・柏原というよりも市として改革が必要。仕事があってもできる限り参加し協力したいですが負担はあります。先生方の負担も軽減できると良いです。
- ・無くても問題のない活動をやめたらいいのではないかと思います。
- ・クラブチームに所属していても同じ種目に入れるようにしてもらえたらと思いました。もちろん条件付きで構わないので。
- ・部活動を任意より、もう少し強制力を強めて欲しいです。
- ・わかりにくい授業があるらしい
- ・できるだけどの子も活躍できるよう、2年生の子たちを優先に試合に出してあげたらどうなのかなーと思います。男子卓球部

3 本校の生徒のよい点・続けるとよいこと

- ・子供が学校へ行くのを楽しみにしているため、良い雰囲気なんだと感じます。このままで充分です。
- ・行事で学校に行くと挨拶してくれる生徒が多いこと。
- ・挨拶がしっかりできること。
- ・先生方のご指導のお陰だと思いますが、柏原中学校の皆さんは明るく何事も前向きに取り組んでいて良い雰囲気だと感じています。
- ・挨拶が素晴らしい。
- ・あいさつがきちんと出来ること。
- ・挨拶が身につけている生徒が多いことは非常に良い事であり、学校内が穏やかに過ごせる場であると感じられるエピソードを子どもから多く聞くので保護者としては安心して学校に預けられる事を非常に有り難く感じ、先生方の日々の御努力に感謝しております。
- ・挨拶をする。
- ・挨拶がしっかりできるところ。
- ・学校に行くと元気に挨拶をしてくれます。
- ・のびのびしてる所。
- ・あいさつができていて、いつも感心します。
- ・校内で会ったときに挨拶をしてくれる子がいる。
- ・挨拶が出来る。
- ・来校時挨拶できること。息子からは部活以外にも関わる先輩達が優しいと聞いています。クラスも楽しいと話しており、先生方のおかげです 感謝しております。
- ・訪れると皆が挨拶をしてくれること。素晴らしい!
- ・あまり関わる機会がありませんでした。
- ・誰にでも挨拶する所は良い点です。
- ・挨拶をする、真面目。
- ・挨拶。

4 本校の生徒の改善すべき点・伸ばすとよいこと

- ・部活の熱の入りに個人差があり過ぎる。PTAの行事が大人主体。
- ・本題とは関係ないですが、元気に楽しく学校へ行くことが1番だと思います。たくさん学び、友達や先生方と触れ合う事が大切だと思いますので、今のところ改善点などは思い浮かばないです。
- ・1年生の保護者の方から相談を受けたのですが、部活選びで、何を基準に決めればいいのか、子どもからの伝言では解りにくかったようです。他の中学では、部活動一覧表のようなものが配られ、部員の数や、練習量、社会体育やクラブ活動の有無、費用や保護者支援の有無などが記載された冊子が配られた学校もあるそうです。柏原中学でも、そのようなものがあると、親も安心して部活動を選ぶ助言ができるのではないかと思います。
- ・学校では挨拶するが学校以外であまり挨拶しない子が多い。

5 現在、ご家庭でお困りの点・心配していること、学校にお願いしたいこと

- ・学区の端に住んでいるため、通学時間が30分近くあります。暑い時期は重い荷物と長い通学時間で途中で体調不良になった時に連絡手段がないため心配しています。
- ・学校にお願いしたいこととして夏の間だけでも、休日の部活の自転車登校ができるとありがたいです。
- ・特にありません。いつも大変お世話になりありがとうございます。
- ・先生方いつもありがとうございます。
- ・勉強ができない。
- ・日々の授業はもちろんですが、野外学習や修学旅行の引率には本当に感謝しております。ホームページで様子がわかるのはとてもありがたいです。